

かげろう侍 (1961)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 ミステリー

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 1961/11/19

【解説】

「薄桜記」「切られ与三郎」などの監督で知られる伊藤大輔による原作をもとに「沓掛時次」の松村正温（脚本）と池広一夫（監督）が手がけた推理時代劇。温泉宿に泊まる客を「グランド・ホテル」形式で描きつつ、おしどり探偵によるユーモアとミステリーを交えた推理劇が展開される。

南町奉行所の同心を父に持つ喜多弥十郎は、両替屋泉州屋の娘お珠という許嫁がいたが、酒と女と博打に目がない道楽者だった。奉行所から盗まれた犯罪書類を取り返すべく、遊び人に変装した弥十郎は箱根の福乃屋に潜入し、泊まり客の中から犯人を捜すことにする。福乃屋には許嫁で捕物マニアのお珠が女中になりすまして現れ、弥十郎とともに捜査をすることになった。だがそこで相次いで殺人事件が起こり…。

【クレジット】

監督 池広一夫

企画 税田武生

原作 伊藤大輔

脚本 松村正温

撮影 武田千吉郎

美術 太田誠一

音楽 鏑木創

出演 市川雷蔵

中村玉緒

浦路洋子

近藤美恵子

島田竜三